

早期景気観測調査

【4-5月期調査結果報告書】

令和6年6月



甲府商工会議所

◆調査要領

1. 調査の目的 : 山梨県内で最も速報性の高い『街角の景況感』を把握する調査として中小企業の明日の経営活動に資する。
2. 調査実施機関 : 甲府商工会議所
3. 調査実施時期 : 令和6年5月15日(水)～5月31日(金)
4. 調査対象 : 当所会員 110 事業所
5. 調査方法 : ファクシミリによるアンケート方式
6. 有効回答数 : 79 件
7. 有効回答率 : 71.8 %
8. 特記事項 : 原則、小数点以下第二位で四捨五入

◆結果概要

【4-5月期の動き】

全体業況は ▲ 1.3 と2期連続の改善。
採算は3期連続の悪化と物価高による利益圧迫の傾向あり。
向こう3ヶ月の業況は ▲ 8.9 と悪化する見通し。

4-5月期の全業種総合の業況DIは、▲1.3（前期比1.2ポイント増）と、2期連続の改善となった。採算DIは▲16.5（前期比1.3ポイント減）と3期連続悪化し、仕入単価DIは▲79.7（前期比同ポイント）と低調。仕入単価上昇等の物価高による利益圧迫の傾向が見られた。向こう3ヶ月の先行き業況は▲8.9と悪化する見通し。採算と従業員が悪化すると予想されている。

業種別は以下の通り。

●製造業：業況DI 改善 (11.1 : 前期比 8.9 ポイントの減少)
改善： なし 悪化： 売上DI 採算DI 仕入単価DI 従業員DI

不変： 金融貸出しDI

向こう3ヶ月の先行き業況は、 0.0 と悪化する見通し。

●建設業：業況DI 悪化 (▲6.3 : 前期比 6.3 ポイントの減少)
改善： 採算DI 金融貸出しDI 悪化： 売上DI 仕入単価DI 従業員DI

不変： なし

向こう3ヶ月の先行き業況は、 ▲12.5 と悪化する見通し。

●卸売業：業況DI 改善 (▲8.3 : 前期比 23.0 ポイントの増加)
改善： 売上DI 従業員DI 金融貸出しDI 悪化： 採算DI 仕入単価DI

不変： なし

向こう3ヶ月の先行き業況は、 8.3 と改善する見通し。

●小売業：業況DI 悪化 (▲19.0 : 前期比 7.9 ポイントの減少)
改善： 売上DI 仕入単価DI 金融貸出しDI 悪化： 採算DI 従業員DI

不変： なし

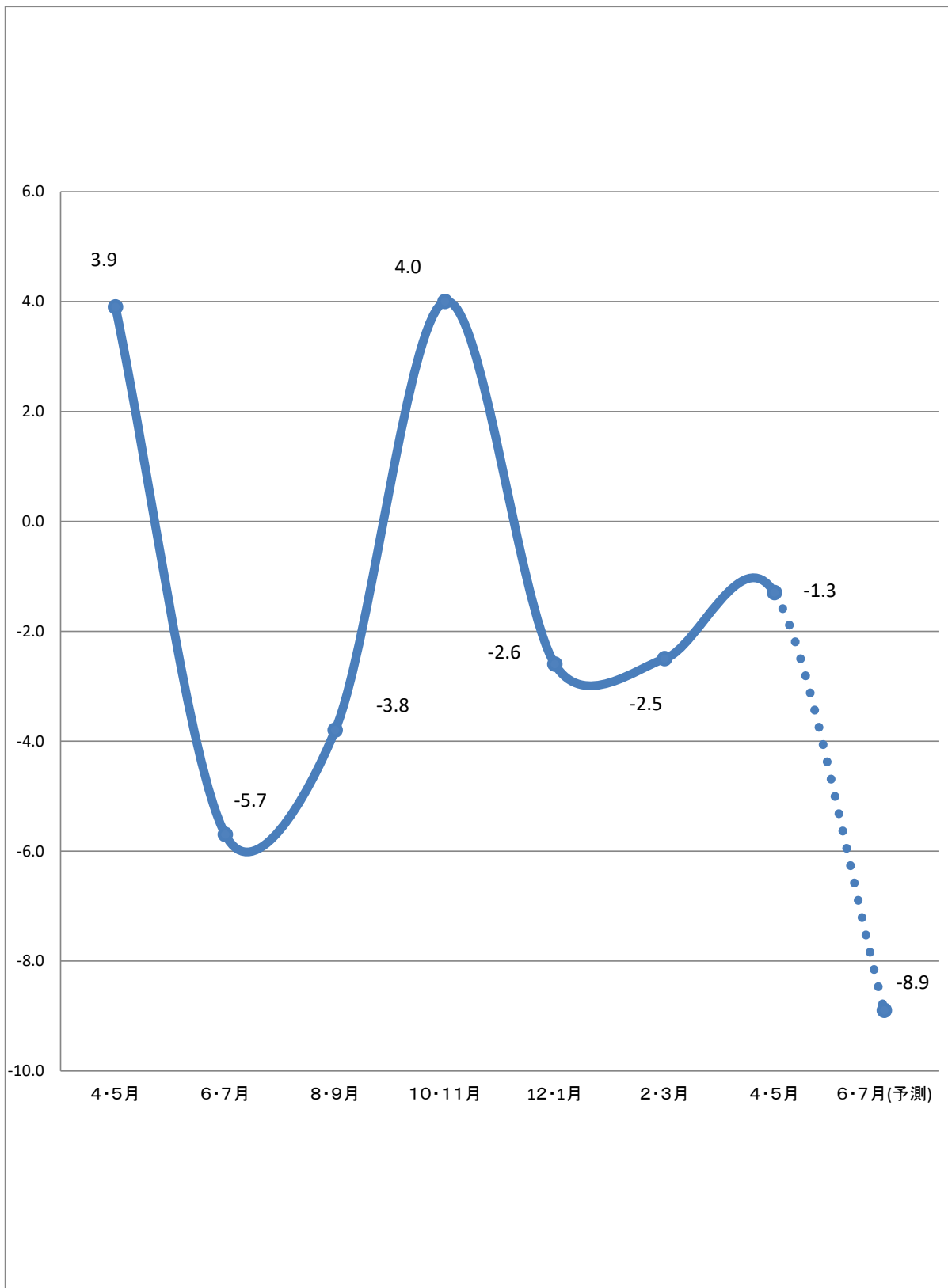
向こう3ヶ月の先行き業況は、 ▲33.3 と悪化する見通し。

●サービス業：業況DI 改善 (25.0 : 前期比 15.0 ポイントの増加)
改善： 売上DI 採算DI 仕入単価DI 悪化： なし

不変： 従業員DI 金融貸出しDI

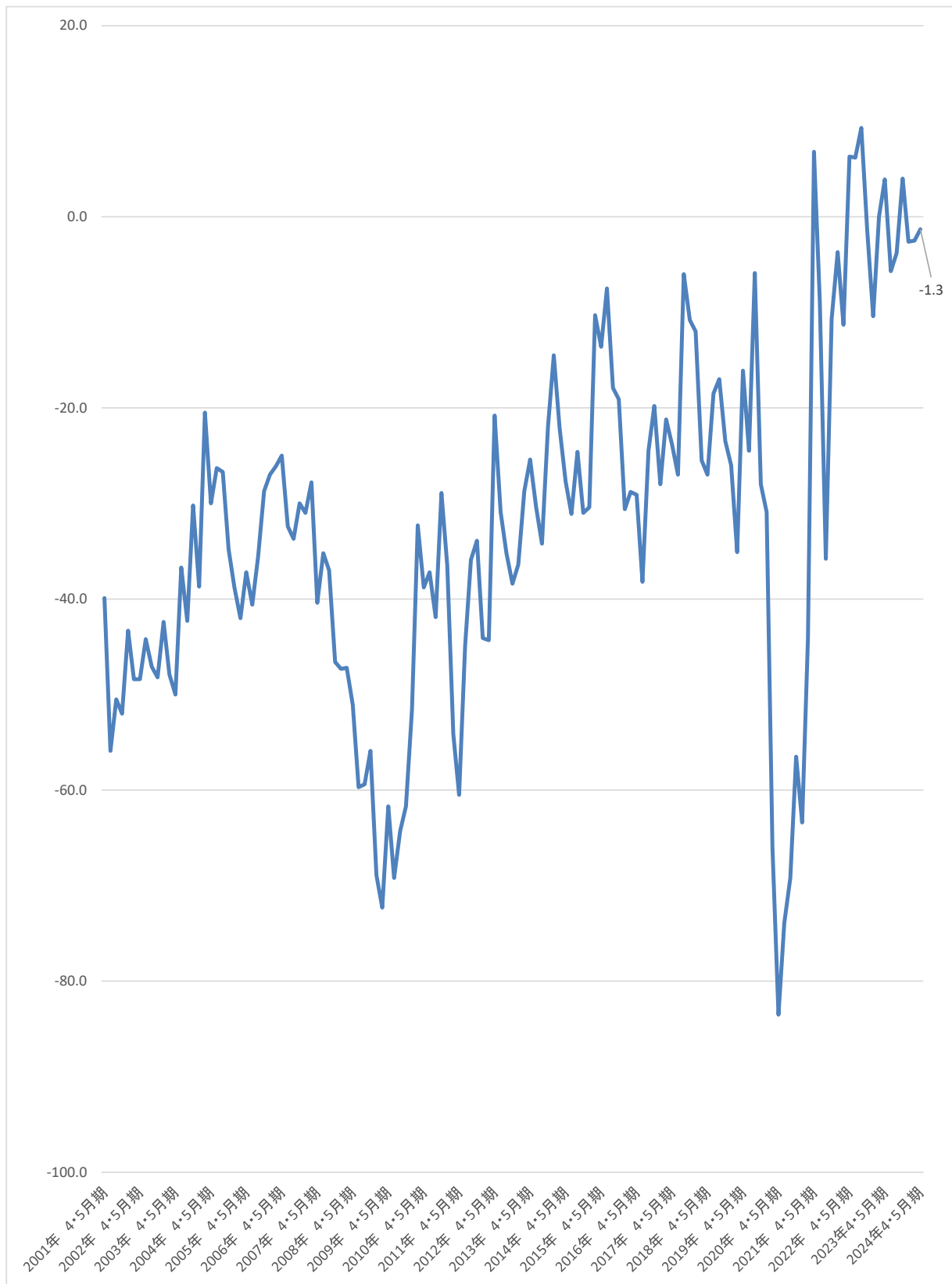
向こう3ヶ月の先行き業況は、 8.3 と悪化する見通し。

業況DIの推移



業況DIの推移

(2001年4・5月期 ~ 2024年4・5月期)








◆全業種・業種別詳細

※ D I 値（景況判断指数）について








D I 値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

◆指標の見方

前回D I に比べて (先行は今回実績値に比べて)		
改善	不変	悪化
		
D I 値	D I 値	D I 値

※仕入単価D I は、仕入単価が下落した場合、「」（改善）と表示しております。
従業員D I は、従業員が不足している場合、「」（改善）と表示しております。

◆全業種総合

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 1.3	▲ 8.9	0.0	▲ 16.5	▲ 79.7	29.1	2.5

全業種総合の業況DIは、 **▲ 1.3** （前期比 **1.2** ポイントの増加）となった。

●項目別(前期比)

売上DI:改善 (▲ 10.1 → 0.0) 従業員DI:悪化 (31.6 → 29.1)







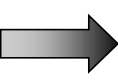
採算DI:悪化 (▲ 15.2 → ▲ 16.5) 金融貸出しDI:改善 (▲ 1.3 → 2.5)

仕入単価DI:不変 (▲ 79.7 → ▲ 79.7)

向こう3ヶ月の先行き業況は、 **▲ 8.9** と悪化する見通し。

◆業種別

○製造業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
11.1	0.0	5.6	▲ 5.6	▲ 88.9	5.6	0.0

製造業の業況DIは、 11.1 (前期比 8.9 ポイントの減少)となった。

●項目別(前期比)


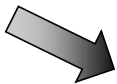

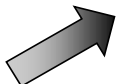


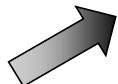
売上DI:悪化 (15.0 → 5.6) 従業員DI:悪化 (10.0 → 5.6)

採算DI:悪化 (0.0 → ▲ 5.6) 金融貸出しDI:不変 (0.0 → 0.0)

仕入単価DI:悪化 (▲ 80.0 → ▲ 88.9)

向こう3ヶ月の先行き業況は、 0.0 と悪化する見通し。

○建設業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 6.3	▲ 12.5	▲ 18.8	▲ 31.3	▲ 75.0	50.0	0.0

建設業の業況DIは、 ▲ 6.3 (前期比 6.3 ポイントの減少)となった。

●項目別(前期比)


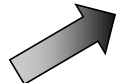


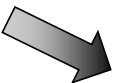


売上DI:悪化 (▲ 6.7 → ▲ 18.8) 従業員DI:悪化 (60.0 → 50.0)

採算DI:改善 (▲ 33.3 → ▲ 31.3) 金融貸出しDI:改善 (▲ 6.7 → 0.0)

仕入単価DI:悪化 (▲ 73.3 → ▲ 75.0)

向こう3ヶ月の先行き業況は、 ▲ 12.5 と悪化する見通し。

○卸売業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 8.3	8.3	0.0	▲ 41.7	▲ 83.3	33.3	8.3

卸売業の業況DIは、 **▲ 8.3** (前期比 **23.0** ポイントの増加)となった。

●項目別(前期比)

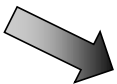
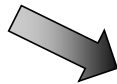

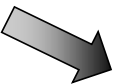

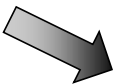

売上DI:改善 (▲ 31.3 → 0.0) 従業員DI:改善 (31.3 → 33.3)

採算DI:悪化 (▲ 31.3 → ▲ 41.7) 金融貸出しDI:改善 (0.0 → 8.3)

仕入単価DI:悪化 (▲ 75.0 → ▲ 83.3)

向こう3ヶ月の先行き業況は、 **8.3** と改善する見通し。

○小売業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 19.0	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 28.6	▲ 71.4	19.0	4.8

小売業の業況DIは、 **▲ 19.0** (前期比 **7.9** ポイントの減少)となった。

●項目別(前期比)

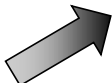
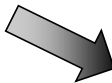
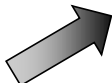
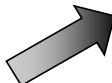
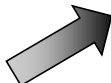
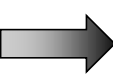
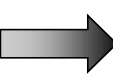
売上DI:改善 (▲ 22.2 → ▲ 14.3) 従業員DI:悪化 (22.2 → 19.0)

採算DI:悪化 (▲ 22.2 → ▲ 28.6) 金融貸出しDI:改善 (0.0 → 4.8)

仕入単価DI:改善 (▲ 83.3 → ▲ 71.4)

向こう3ヶ月の先行き業況は、 **▲ 33.3** と悪化する見通し。

○サービス業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
25.0	8.3	41.7	33.3	▲ 83.3	50.0	0.0

サービス業の業況DIは、 **25.0** (前期比 **15.0** ポイントの増加)となった。

●項目別(前期比)

売上DI:改善 (▲ 10.0 → 41.7) 従業員DI:不変 (50.0 → 50.0)

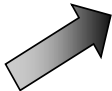
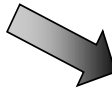
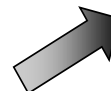
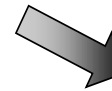
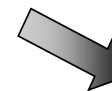
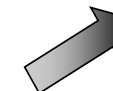
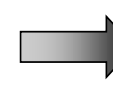
採算DI:改善 (20.0 → 33.3) 金融貸出しDI:不変 (0.0 → 0.0)

仕入単価DI:改善 (▲ 90.0 → ▲ 83.3)


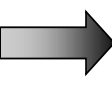
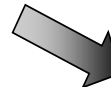

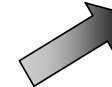

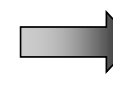
向こう3ヶ月の先行き業況は、 **8.3** と悪化する見通し。

◆業種別詳細



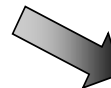

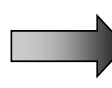


○製造業(食品)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

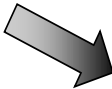
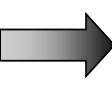
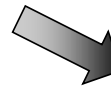
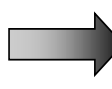
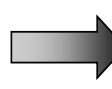
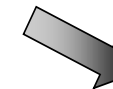
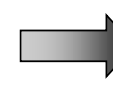
○製造業(工業製品)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

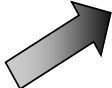
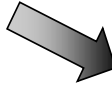
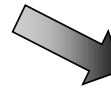
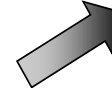
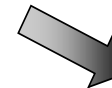
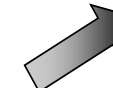
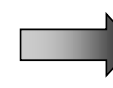
○製造業(宝飾)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

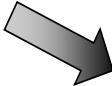
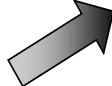
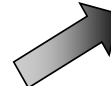
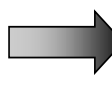
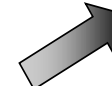

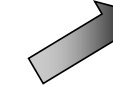
○建設業(建築)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

○建設業(土木)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

○建設業(鉄鋼)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

○卸売業(食品)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

○卸売業(繊維)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

○卸売業(その他)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

○小売業(大型店)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

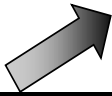

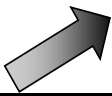
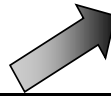
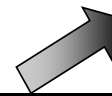
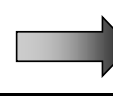
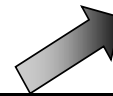
○小売業(食品)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し



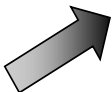
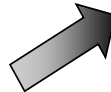
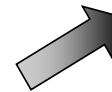
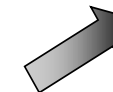
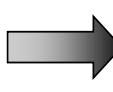
○小売業(事務用品)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

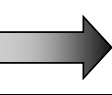
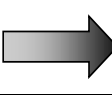
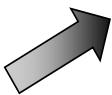
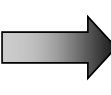
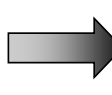
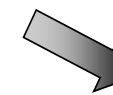
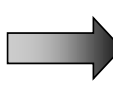
○小売業(趣味・日用品)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

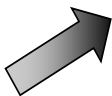
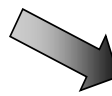
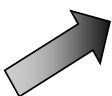
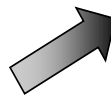
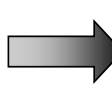
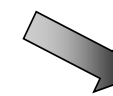
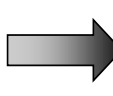
○サービス業(ホテル・旅館)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

○サービス業(観光)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

○サービス業(飲食その他)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

◆中小企業の声(現状や直面している課題等)

【製造業】

製造業(食品)

・コロナ5類移行から1年経過し業況・売上共に安定傾向。ホテル、土産品関連は増加傾向ながら全体的には微増。それ以上に円安による原材料高騰と2024年問題の運賃・保管料の上昇が大幅に利益を圧迫。

製造業(工業)

・国内、輸出ともに販売は堅調。仕入単価は引き続き上昇しているが、堅調な販売、円安等も見込んでいる。

製造業(宝飾)

・地金価格の高騰

・インフレ進行し店頭売上減少。賃上げ、減税の効果期待。

【建設業】

建設業(鉄鋼)

・材料費高値で推移、納期が長いが安定してきた。

建設業(土木)

・電気、機械設備工事の単価が上昇している。エレベーター工事の調達期間が長くなり、計画に影響している。

・社員及び職人不足対応策が必要。公共工事受注の妨げになっており、今後は特に厳しい。

建設業(建築)

・小規模事業者への人材流入が極端に少なく、働き方改革と併せて大手企業との格差が大きくなってきている。

今いる人材の継続的な維持も昇給以外の面で急務だが非常に難しい。

【卸売業】

卸売業(その他)

・やや粗利益が改善傾向にあり、業況及び採算アップは見込める。

・人材確保に苦勞している

・夏から秋にかけて仕入単価の上昇(改訂)が見込まれるなか、採算確保が必要。

【小売業】

小売業(趣味)

・アーケードは日中ほとんど人影がない。

・仕入単価の上昇。物価高が購買意欲の低下に影響している。

小売業(大型店)

・コロナも落ち着き、観光客も増加。ゴールデンウィークは家族連れも増加した。売上、入館数共に10%増向こう三か月も夏休み期間含め期待している。

小売業(食料品)

・仕入価格は上昇し、取引先、取引額は減少傾向。

【サービス業】

サービス業(飲食)

・中心街の空き店舗はすぐふさがり、若者向けのお店が増え町自体が活発化してきている。

サービス業(観光)

・前年と比較し観光需要等引き続き人流は活性化傾向。夏季旅行シーズンに向けてインバウンド、国内旅行を期待するものの一部北陸等除き旅行支援策などもないため予断を許さない状況。

・バス、タクシーの運賃改定により売上は増加したが、人件費の増加と乗務員不足は厳しい状況。

サービス業(宿泊)

・コロナ5類移行により人流が増え需要復活。売上回復したが、円安による物価高は今後も続くと想定され価格転嫁が難しい中